

学校だより 5月号

平成 29 年 5 月 1 日
鴻巣市立小谷小学校

小谷っ子

【学校教育目標】 夢・希望にあふれる心豊かな児童の育成

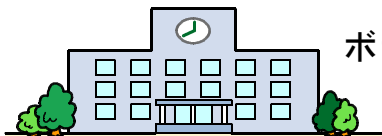
TEL 048 (548) 1004

FAX 048 (547) 1467

URL

<http://koya-e.konosu.ed.jp>

e-mail koya-e@city.konosu.ed.jp



ボランティアの皆様、ありがとうございます
～たくさんの皆様に支えられて～

校長 渡辺 勝徳

赤や白のハナミズキが咲き、芝桜がピンク色の絨毯のように地面を覆い始めました。小谷小学校の校庭では芝生が見事な緑色になり、すっかり暖かくなってきました。

先日の授業参観・学校全体会・PTA総会・学級懇談会ではたくさんの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。また、ご多用な中、PTA総会においていただいた、ご来賓の皆様にもお礼申し上げます。

さて、1学期が始まり1ヶ月が過ぎました。2年生は、新入生が入学して「先輩」になったことを意識してか、昨年と比べてともしっかりしてきました。例年、5月は家庭訪問をはじめ、第2週の土曜授業と引き渡し訓練、吹上地区のバスケットボール大会（6年生）や運動会があります。それぞれの子どもたちは、行事での活躍を目標にして、張り切っています。保護者の皆様におかれましても、家庭訪問、土曜授業と引き渡し訓練、運動会でお世話になりますが、よろしくお祈りいたします。

さて、今回はボランティアの皆様による体験授業等について、ご紹介します。本校では子どもたちに豊かな心を育むために、たくさんのボランティアの皆様にお世話になっております。

まず、朝は「小谷っ子見守りたい」の皆様には交通安全と不審者対策のため、見守り活動をしていただいております。見守りとあいさつ運動をしていただき、子どもたちが安全に登校するとともに社会性も身につけています。

4月21日には、読書の日にちなんで、「読み聞かせグループたんぼぼ」による読み聞かせを全学年で行いました。また、本校の図書ボランティアの皆様による読み聞かせも年に5回程度行っている（ただ今メンバー募集中です。よろしくお祈りいたします）。3月ごろにはボランティアの方から英語の読み聞かせもしていただいております。

5月は農業体験ボランティアの皆様のご指導によるさつまいも植えを1～4年生が行います。また、6月には5・6年生が田植えを行い、その後、合鴨を放鳥します。そして、収穫の時期になると、さつまいもの収穫や稲刈りなどで、またお世話になります。なお、これらで使う農地や合鴨は全て農業ボランティアの皆様による提供です。さらに、長寿会による花植えボランティアも年に2回程度行っている（ただ今メンバー募集中です。よろしくお祈りいたします）。長寿会には、低学年向けに昔遊びの講師も行っていただいております。

ボランティアによる教科の指導では、算数でそろばん指導を年に2回ほど行っている（ただ今メンバー募集中です。よろしくお祈りいたします）。家庭科では、ミシンや調理の指導を、理科では花の指導を、社会では戦争体験の授業を、音楽では琴の演奏体験を、国語では俳句の指導を、図画工作では陶芸の指導をいただいております。

その他では、福祉体験の授業（老人体験、ブライドウォーク、手話教室、盲導犬についての授業等）や茶道の体験、折り紙の授業、お米についての授業、ささら獅子舞や万作踊りなどの伝統芸能についての授業、ダンスの授業などのほか、芝生保全会による芝生の管理やおやじの会による枝切りや遊具のペンキ塗り、植木のボランティアの方による枝切りやPTAの役員をはじめとした皆様による運動会準備・持久走のお手伝い・小谷小まつりのお手伝い、親子除草、彩の国郷土かるたの読みあげなど、挙げればきりがありません。そして、一昨年度からは放課後子ども教室も行っております。本当にたくさんの皆様ボランティア活動によって、小谷小は多くの恩恵を受けております。この場を借りて、感謝申し上げます。

ところで、3月に千葉県松戸市で起こったベトナム国籍の小3の女の子の殺人事件の容疑者が、見守り活動もしていた保護者会の会長であったという事件があり、全国の見守り活動をしているボランティアの皆様がとてもしんどい思いをされているのではないかと思います。本校でも「小谷っ子見守りたい」の皆様が、朝と夕方2回、ボランティアで見守り活動を毎日してくださっています。この見守り活動をしていただいているおかげで、子どもたちが安全に学校に登校できていると思っています。また、下校時には低学年と中・高学年の下校時刻が違うため、低学年を見守っていただいた後、時間をずらして中・高

学年を見守るなど、毎日2回見守り活動をしていただいています。この労力は大変なもので、自分の時間を割いて、子どもたちのために見守り活動をしていただいているわけです。こうした活動をしてくださっている皆様に敬意を表すとともに、保護者の皆様、どうぞ、今後ともご理解とご支援をお願い申し上げます。